

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピーテラス本八幡教室		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 1日		～ 2026年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	49	(回答者数) 24
○従業者評価実施期間	2026年 3月 1日		～ 2026年 3月 4日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 5日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動プログラムはお子さんが社会生活や学校生活で起きうることを想定した内容になるよう工夫をしている。	<ul style="list-style-type: none"> 日々の生活の中で、自立に向けた内容や生活に必要な能力などを身につけられるような活動の立案をしている。 固定化を防ぐためにも、職員で連携してトレーニングを立案している。 前回のトレーニングなどを振り返りながら内容を検討している。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き全職員で協力してトレーニングを立案し、実行していく。 保護者やお子さんからの要望にも答えられるように努力をしていく。
2	送迎サービスを提供していること。	<ul style="list-style-type: none"> 保護者のニーズによって、特定の学校への送迎を実施している。 安全に配慮をして支援をしている。 車と徒歩での送迎を実施している。 徒歩では、最終的に子どもたちが自分で来れる様に支援をしている。 	引き続き全職員で協力して情報共有を密にしながら、担当職員と調整を行っていく。
3	こどもの様子をフィードバック時に情報共有できていること。	<ul style="list-style-type: none"> 家庭や学校での様子を情報共有し、支援内容に反映するとともに、子どもたちが安心して過ごせるよう配慮をしている。 常に、フィードバックで様子を伝えている。 一人帰りのお子さんには、保護者の要望によっては連絡帳のやり取りもしている。 	引き続きフィードバックでの情報共有をし、スムーズなやり取りが出来るようにしていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域のこどもと活動する機会が少ない。	<ul style="list-style-type: none"> 事業所でのイベントをメインに行っている。 外部の見学等の要望がある際は、都度柔軟に対応している。 	<ul style="list-style-type: none"> 状況や安全配慮、プライバシー等を検討して、実施出来るか検討をしていく。 近くの短大やボランティアの受け入れは、プライバシー等の安全が確保された状態で実施出来るように対応している。 外出イベント等で交流を検討する。
2	保護者同士の交流の企画が少ない。	<ul style="list-style-type: none"> お迎え等の場面で保護者同士で会話をする状況はあるが、保護者の交流を目的とした取り組みは出来ない。 一人帰りをするお子さんが多い。 各ご家庭で賛否があり、調整が難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者のニーズや意見を聞き取り、調整を行っていく。 保護者参加型のイベントを実施しているので、利用できる機会を検討していく。
3	SNS等を活用した取り組みがない。	<ul style="list-style-type: none"> 常に連絡は電話での共有となっている。 発信するためのSNSの活用はできていない。 ネット環境やプライバシー保護の観点から使用していない。 お子さんが保護者に手紙を渡し忘れることがある。 	安全な環境が確保できるか検討し、取り組みを検討していく。